

# 受賞コメント



## 優秀賞

『ありがとう』

李 寧

■国 籍：中 国

■入 国 日：2011年3月13日

### ★受賞した今の気持ち

中国から来たばかりの自分を思い出すと、日本語も下手だし仕事もできないです。その中で皆さんの力を借りながら仲間と一緒に頑張ってきました。毎日親切なパートさん達と優しい上司と一緒に働いています。分からない日本語も教えてくれました。生活の中で困った事をいつも手伝ってくれました。幸せだと思っています。作文を受賞しました。嬉しいです。心からみんなに感謝しております！

### ★この題材を選んだ理由

お母さんは私の子供の時からたいへんな思いで育てくれたので、お母さんが大好きです。お母さんのことを書きたいと思って書きました。

### ★これからの目標・夢

来月をもって中国に帰ることになりました。皆様のおかげで無事に三年間の実習生を終えました。帰ってからまた日本語の勉強を続けたいです。日本語についての仕事をしたいです。人生のためにまた頑張ることを続けていきたい。

### ★その他のメッセージ

私は今若いですから、働く事と勉強する事を頑張ります。お金をいっぱいためて親にあげたいです。親孝行をしたいです。

### 《受入れ企業様からのコメント》

たいへん真面目に何事にも取り組んできたので今回の受賞を嬉しく思います。後輩実習生の良い手本となりました。

優秀賞

『ありがとう』

李寧

7月7日に私は宇都宮大学で日本語能力試験を受けました。朝早く家を出ました。自転車、電車、バスを乗り継いで行きました。週末なのでバスはたくさんの方が乗っていました。バスが宇都宮大学駅に着きました。混み合っていたので私はあわてて降り口の方へ急ぎました。財布を出して料金を払いました。たくさんの方がバスから降りました。私が降りると同時に携帯電話が鳴りました。私は携帯電話に気をとられていて財布のことをすっかり忘れていました。その時私は財布を落としましたのです。もちろん私は気がつきませんでした。そのまま5メートルほど歩きました。たくさんの方が後ろから私に声をかけてくれました。最初誤りがあがらず、びっくりしました。そして後ろを振り向くと、ひとりの女性が財布を拾ってくれて、落ちたお金を拾い集めてくれていました。

みんな私が財布を落とすことを教えてくれていたのです。私は、少しはずかし中自分

のポケットを調べて財布を落としましたことに気がつきました。女性の方が「この財布は、あなたの物ですね」と言いました。私は財布を見て、「はい、私の財布です。」と小さな声で答えました。続けて私は「私が落としました。すみませんでした。」と言いました。女性の方は私に財布を渡して「今度から気をつけなさいよ」と言ってくれました。私は思わず「本当にありがとうございます。」と大きな声で女の人に頭を下げながら言いました。本当にうれしくて少し涙ぐみました。

この財布の中には、もらったばかりの給料が入っていました。これを落として見つからなければ、私は一か月間暮らさなかつたでしょう。私は財布を返ってくれた女性と少し話しました。女性の方は35歳ぐらいでやさしそうな感じの人で名前は(個人名)さんです。電話番号を書きました。その後、試験を受けてから寮へ帰って来ました。今でも(個人名)さんと時々電話で話をしたりしています。日本で友達がで

きました。嬉しいです。私は日本で3年間働いています。いろいろ勉強になりました。日本方の素質が高いです。技術が進んでいます。礼儀もいいです。日本に住んでいます。私の幸せな事です。

私は来年3月に中国へ帰国しますが、(個人名)さんのことは決して忘れません。日本に来て二年半が過ぎました。会社の上司と日本の方に親切にしてもらいました。本当に3年間日本に住んでいるうちに私はたくさん幸せになりました。心からみなさんに「ありがとう」と言いたいです。中国へ帰ってもこの気持ちを大切にし感謝の気持ちをたくさんの人に伝えたいと思います。